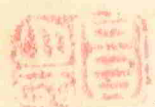


亞美理加人物諸具應接場面見取寫



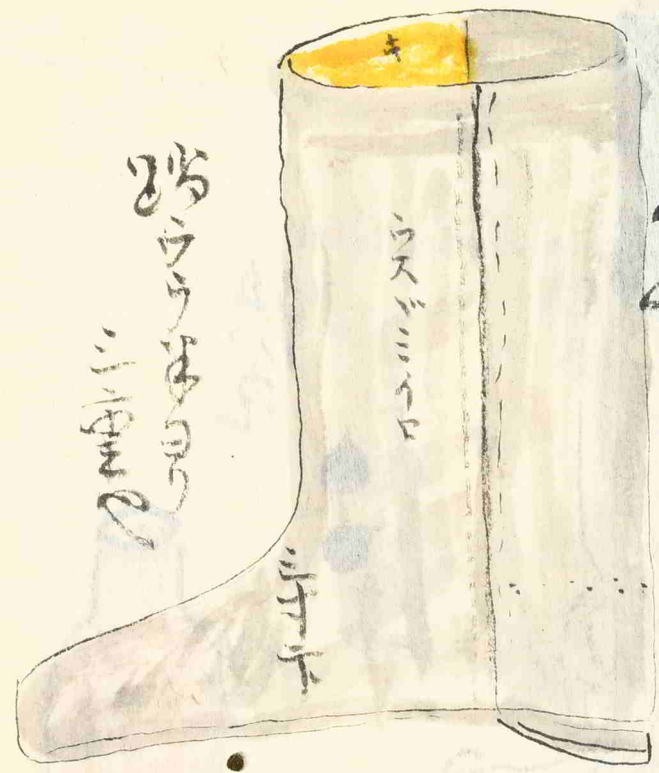
御用
御用

亞美瑠麗ノ靴

表カシロ

ワラカハ茶黄

メグロ

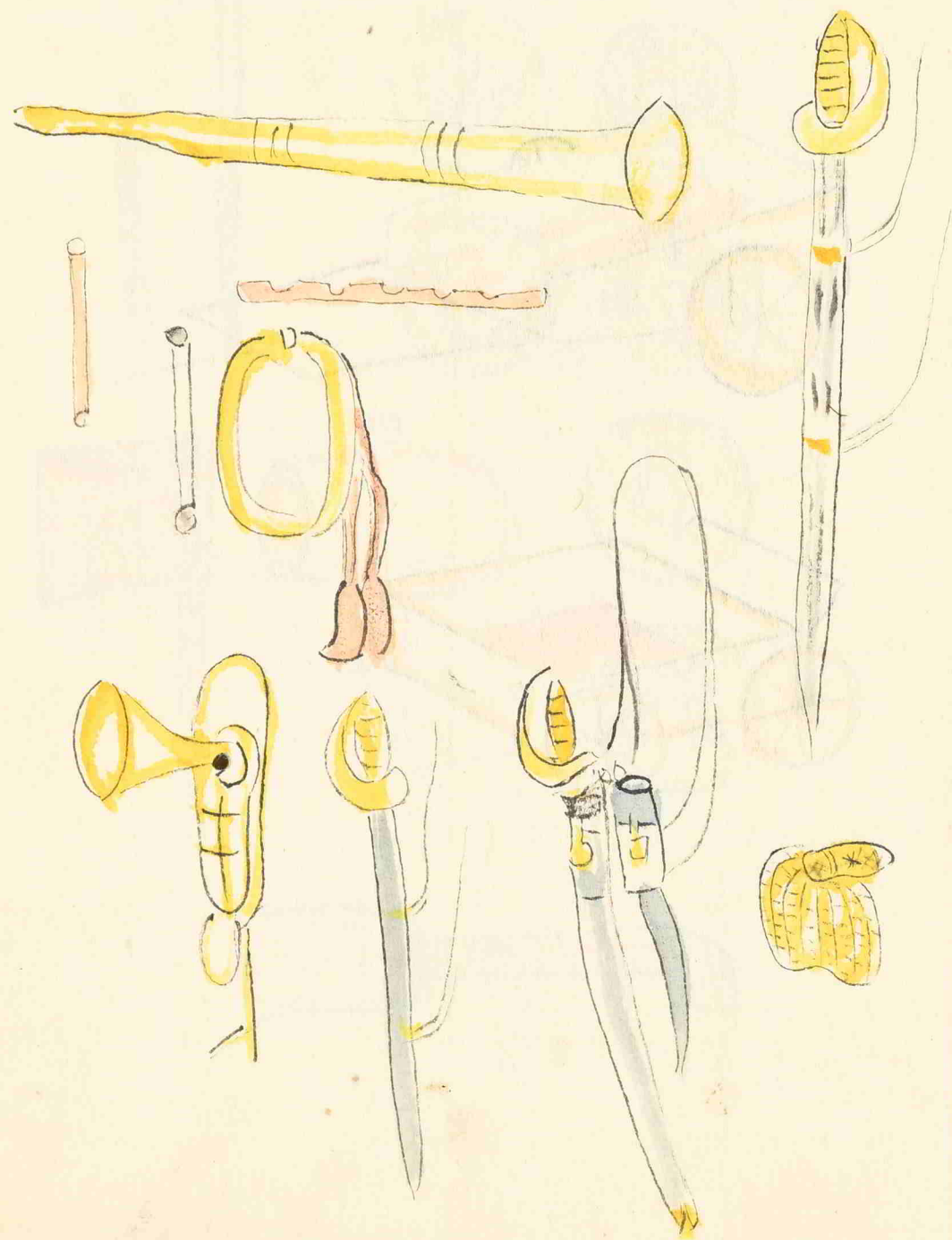


ワラカハ茶黄

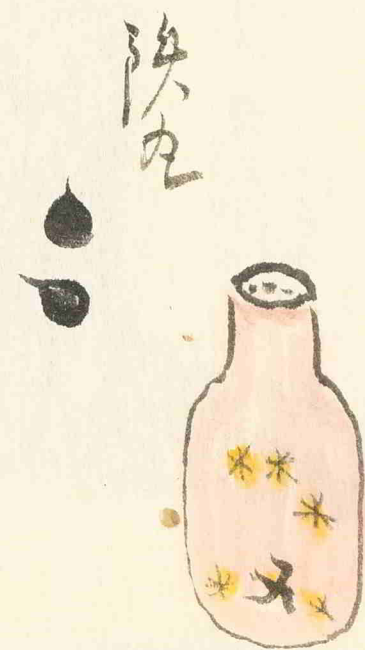


メグロ

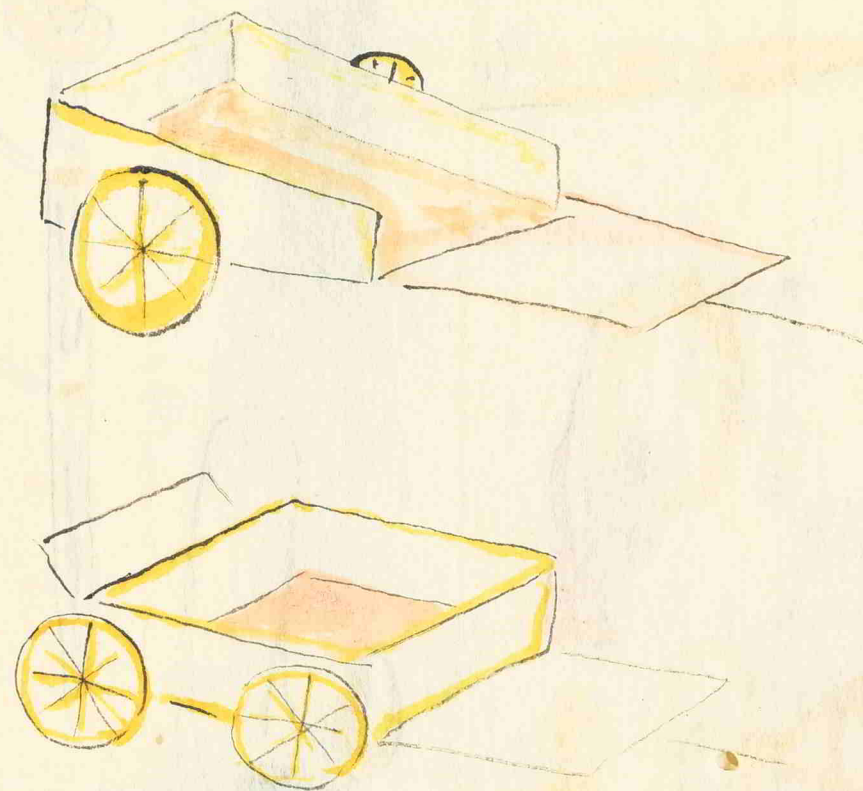
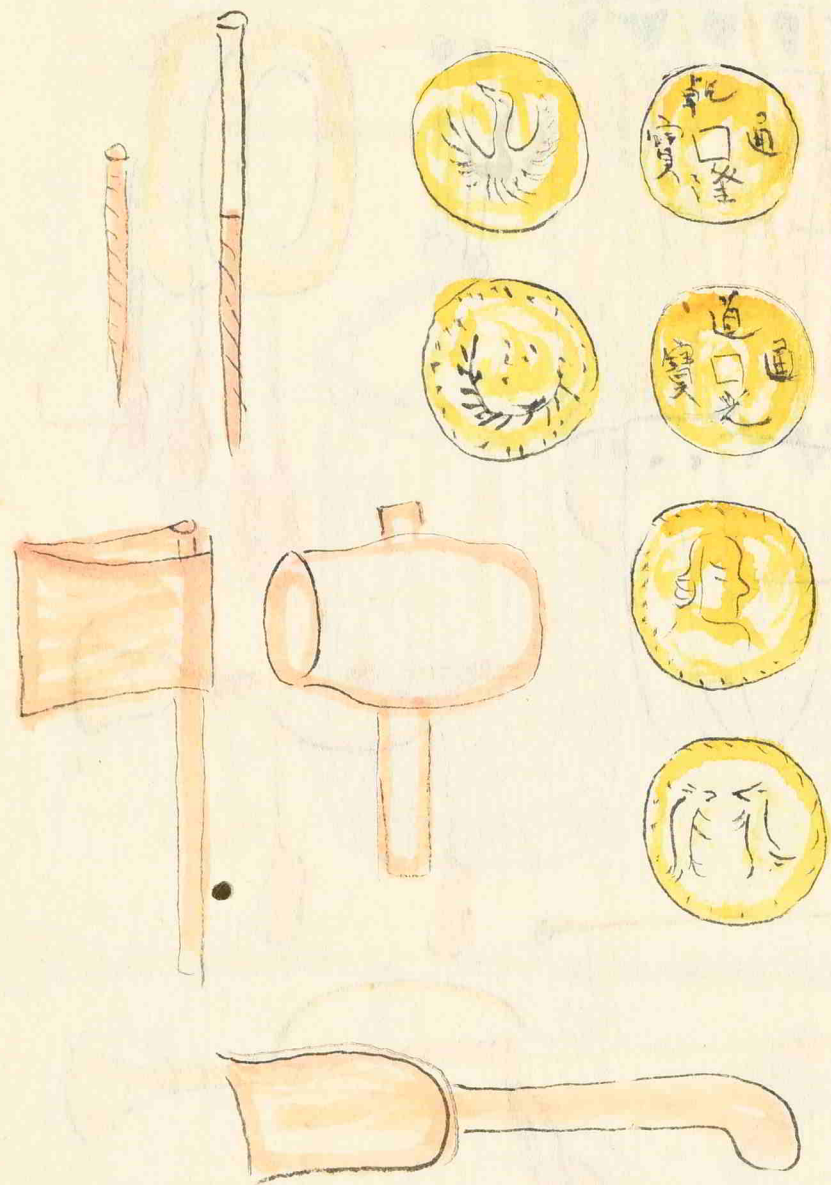
ウズミミイロ

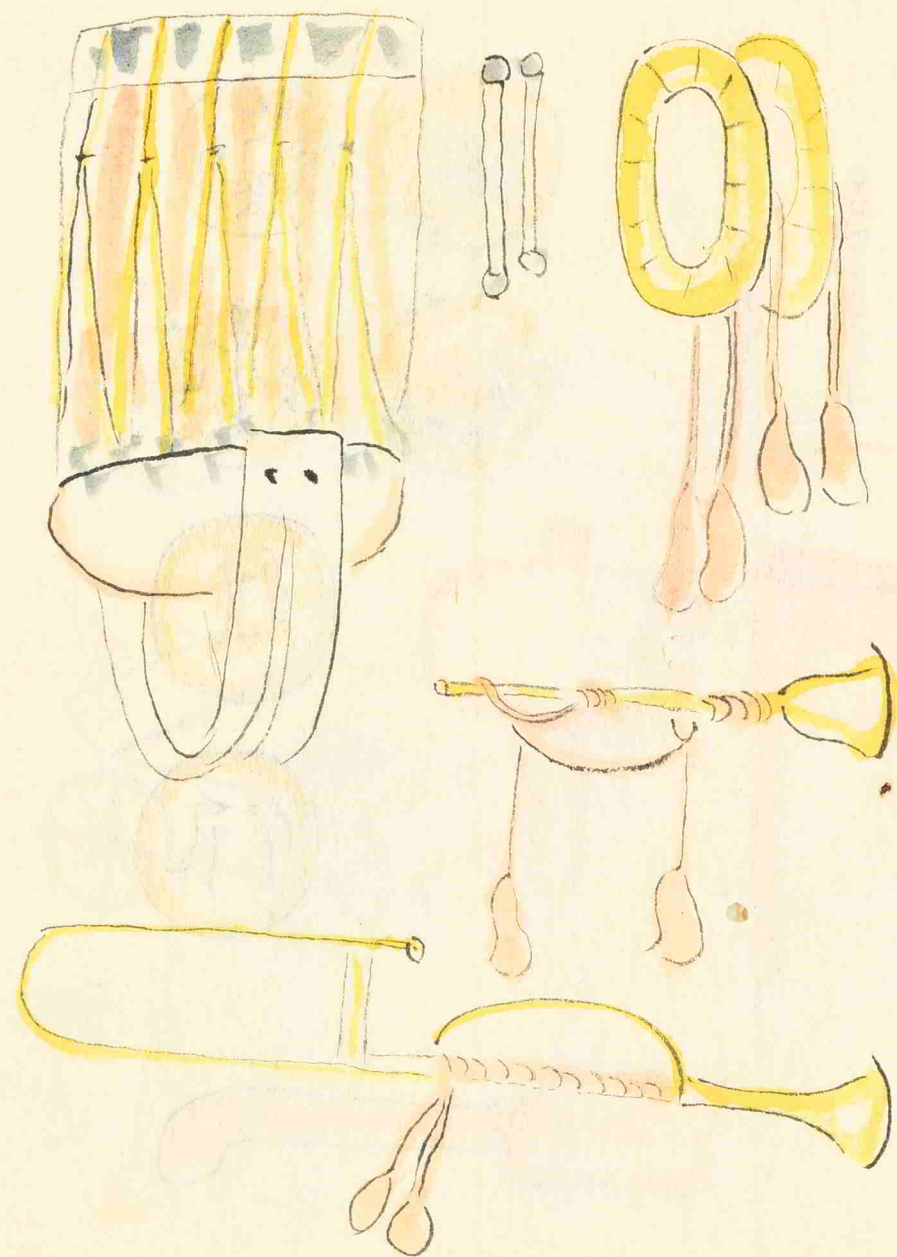


鳥鑊六指音



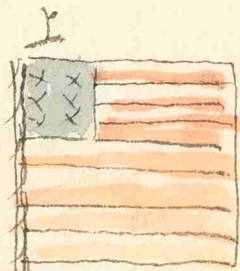
陝九





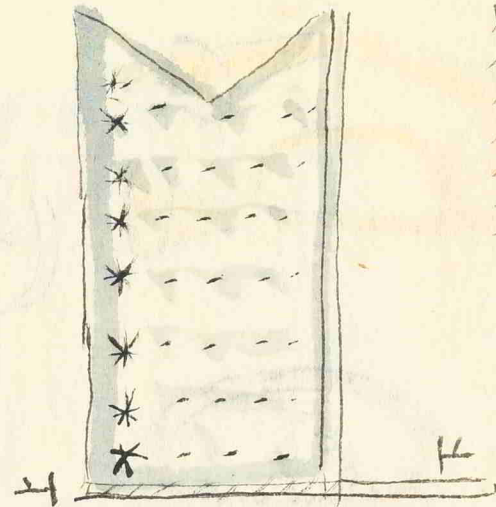
族

白
赤
七
本



下

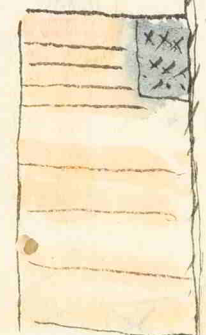
上



大
小

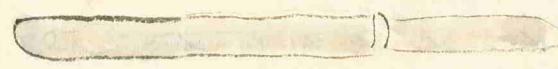
舟
二
立
ヨリ
大
アリ

年
二
ミ
キ
ツ
ケ
七
十
居

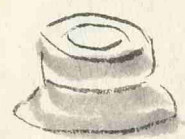
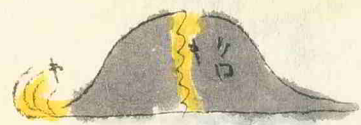
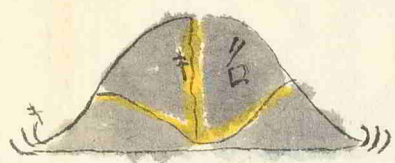


は
底
例
量

口
た
右
二
ラ
二
本

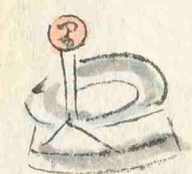
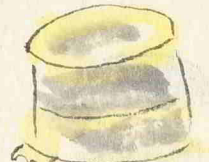
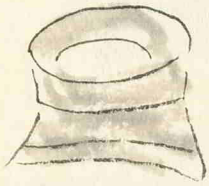


飲
差
金
持
彼
里
冠



下
官
靴
入
冠
帽
冠
履
金

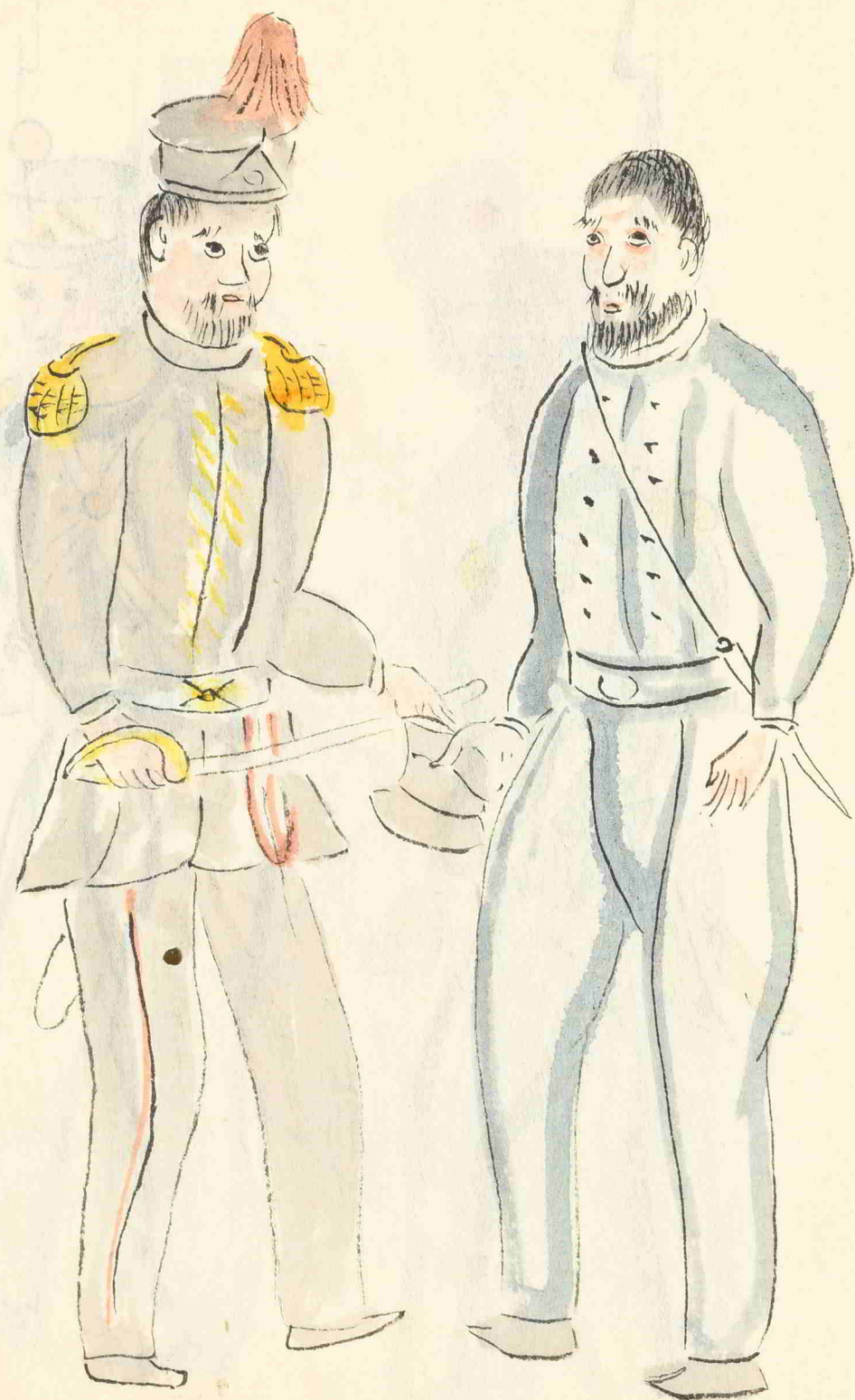
ロ
イ
テ
ミ
ト
ス
フ
ミ
ル
冠
ケ
ン
メ
イ
テ
ミ
ス

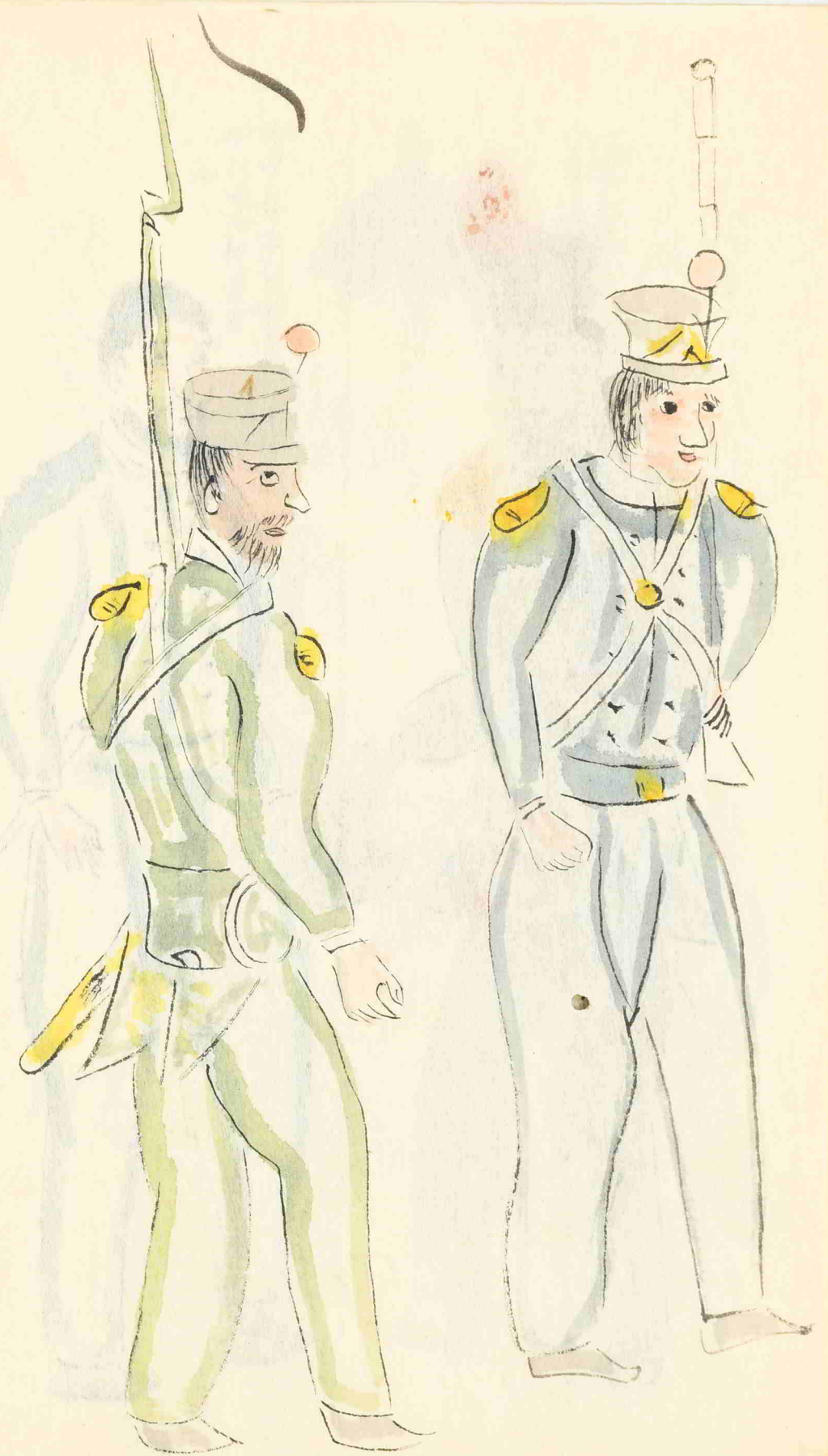
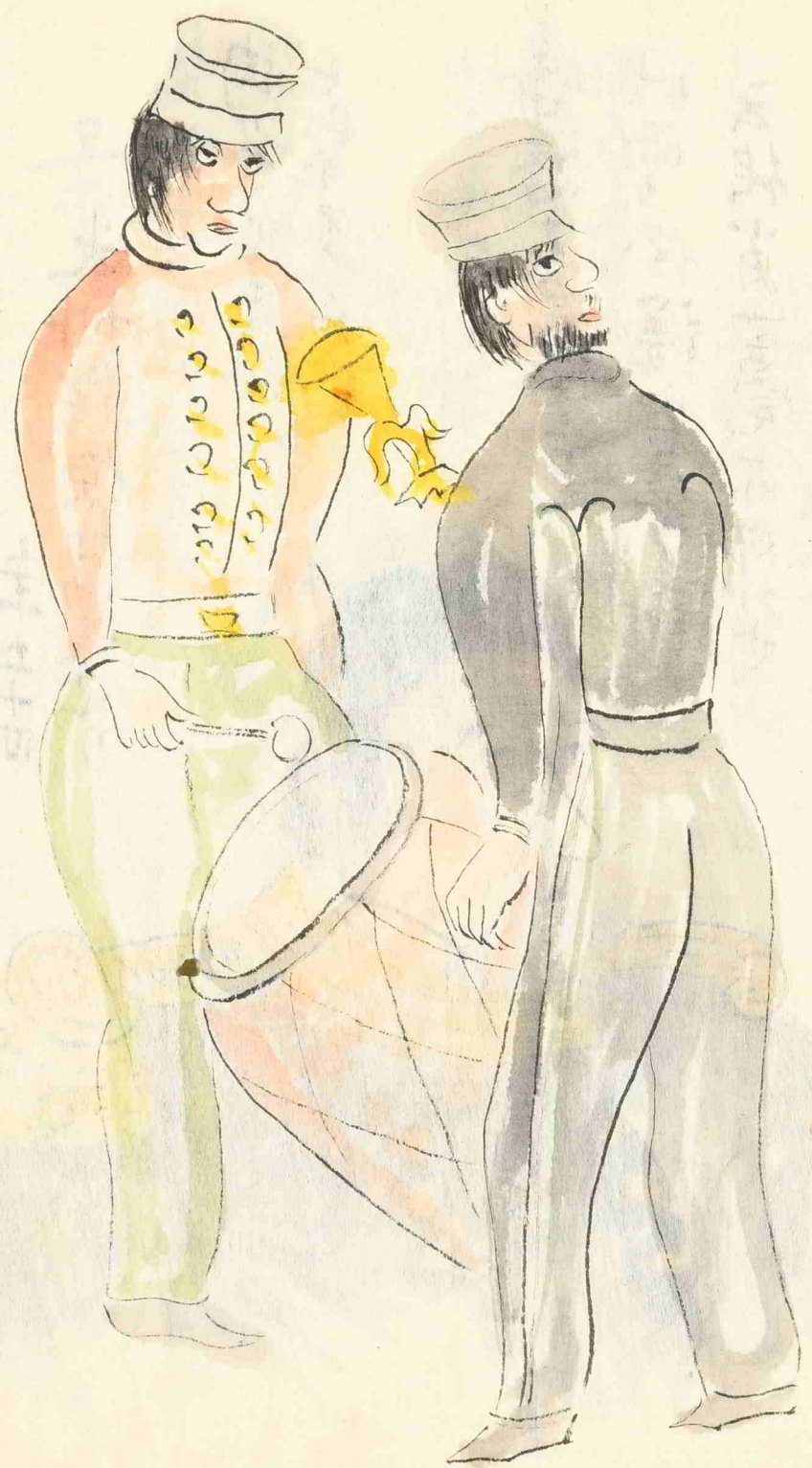


け
二
る
大
冠
の
モ
ア
リ
有

色
シ
ル
シ
リ
有

リ
ア
ー
タ
ス
な
つ
か
な
い
冠





米利幹便好なり

肉色白き方
と好まぬ也

喜怒不見色意
け面々浮揚官等皆
云此皆一毫不可加也



今副使アーダス

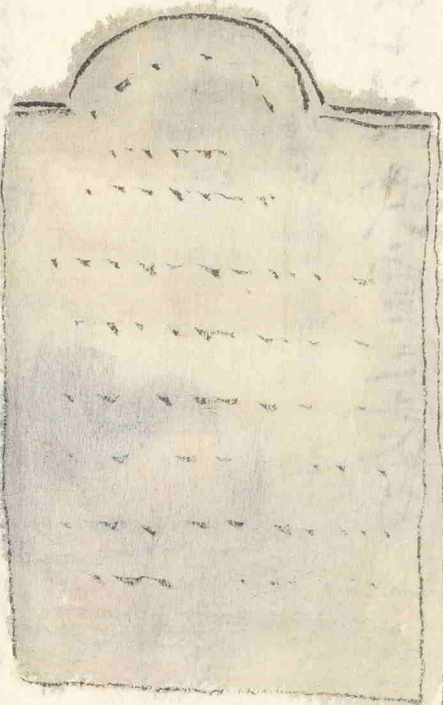
肉色白き方
髪黒色也
少く黒髪は帯

容色如老嫗而
具好男不可計也
果して武官ニ成也



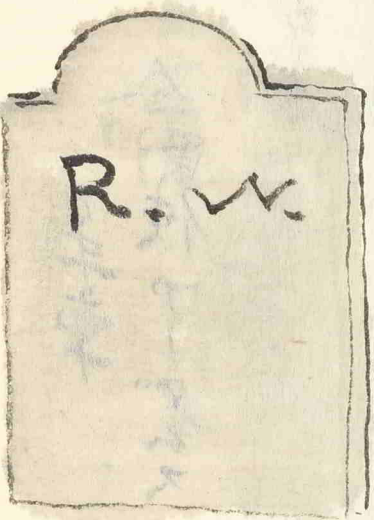
横多ふ

此石久良部本牧之姓(多村)増田氏ニ於て
アメリカ人墓ノ碑



高沙六寸
幅六寸
厚六寸
東方西向

人名
ラベトウ
リツト
墓記



高六寸五分
厚六寸
東方西向
此石七寸五分
厚六寸
東方西向
此石六寸五分
厚六寸
東方西向
此石五寸五分
厚六寸
東方西向

右ノ墓ハ血米利人墓ナリ

此石六寸五分
厚六寸
東方西向
此石五寸五分
厚六寸
東方西向

ガールズ
人ハ知ハ
日天日天
臥合就解

墓師エカ

口口口口口口
口口口口口口
口口口口口口
口口口口口口

但石ハ石造ニテ布ニテ覆フ人ニテ

船時棒ハナニ布ハ高化ニ白ク如ク
ヨリアリヨリ候ハ信信ニ又ハ蘇ル
ケベールニ下知ニ信ヒ各炮ニ
一時ニ打放ナリ

美兵解者記スル如ク船從アルアフエテ上官名
ウイリアム人若クモルト地名ソルラスエホウ
軍艦ニテヤハ海者ヲ安座ニ日本ニ漢江
ニシスニスニフイト云船ニテ安座
ト云ナハルナ十四年二月六日二十四日ニテ卒ス

解 墓

所記

人名	官名	地名
但船	軍艦	北海
出帆	日海客	名
宗色	水	名
江戸港	日本	
三月六日	利万五	
卒	二十四	成
名	官名	官名
ベル	リ	リ
名	名	名

通美利加司見山文年

通美利加司見山文年
 日海客船從里為照會主以知貴國年為目好等
 亦此船所來補給去歲為利本大流順公書一
 些呈遞今蒙回文各疑耳心應從本大臣知少
 誠喜說但于浦地方海客留居名知及大輪船
 多為不便由是知係宜宜之物于機鐵心要致
 重誠朕性該知地方自已之心亦不以為安本大臣

宣統元年正月
增鎮之如且願里人必受注江相合亦以船地
係以系京師為急便捷若船相也京師得往
來今本亦有奇切此物饋選使能于以各縣津設
應用至政局也西美利加西各等邦接之則京賓
客相待如以大臣到備有欽差列疆有禮必安送
貴境是見和氣之意室全有得不冬宗文也意
之時倘有朝廷大臣人等臨大船上隨便施金大
輪船或可補助也茲以此特述報台咄咄呈遞

或有公事回音代収可也偕或銀差大信來望
船一併同行送可也存此照會
各大臣等并候小宗宴會一
用字多已月廿三日
鮑履旦叩賀船進

鮫皮吐鱗船迹

二月七日

留芳

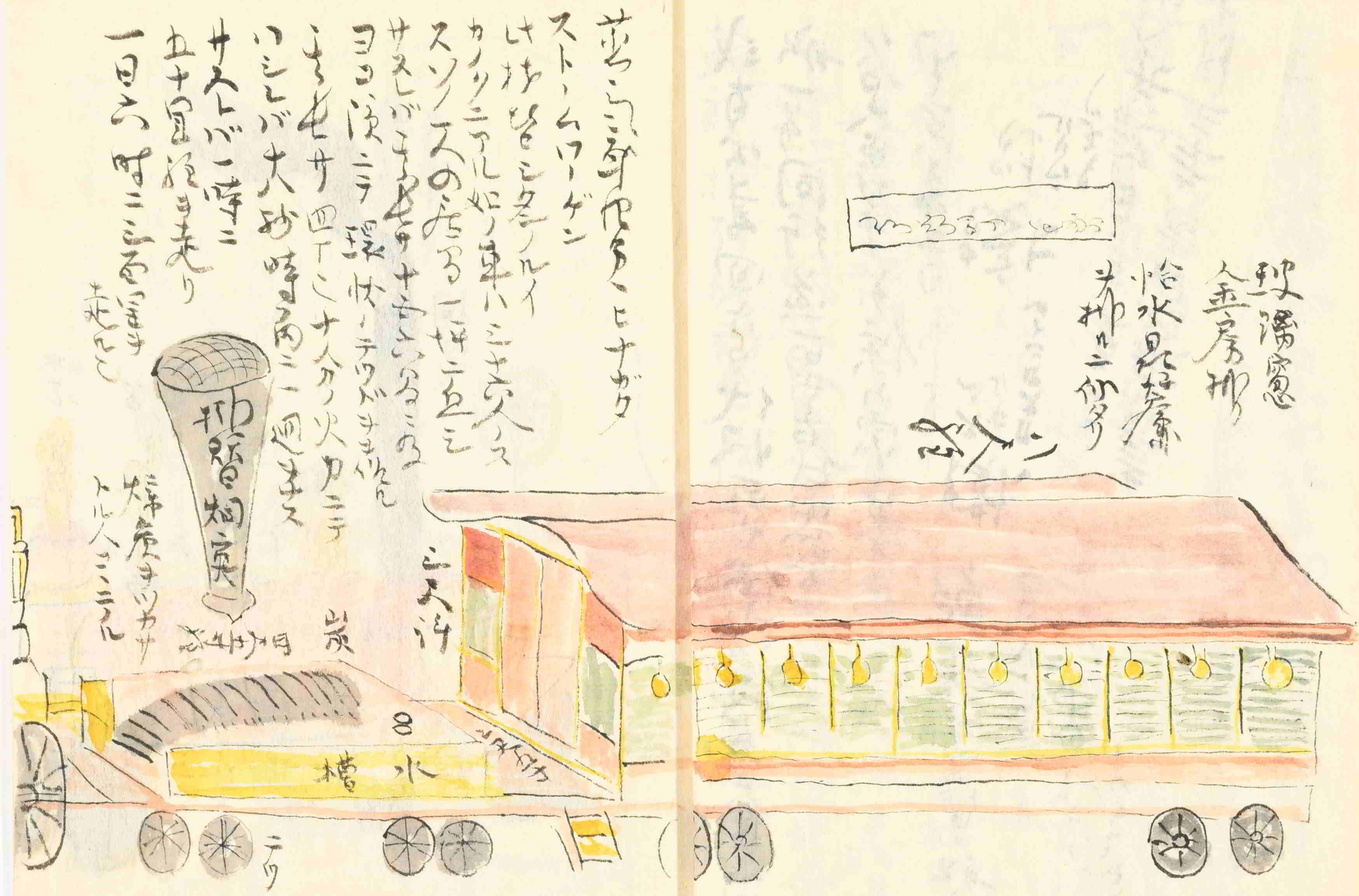
あまの

わろろ

現番窓
金房柳

怡水昆好齋
柳二何多

心入



あらうきややろヒサガク

ストムワゲン

けあはこるノルイ

カリクニアル如ノ早ハニヤ人ス

スソノスのなる一坪ニ直ニ

サスレバヨクヤササといふるこの

ヨロハニテ環状ノテウハササ

こもセサ四丁ノナカノ火ノニテ

いことバ火砂時高ニ一廻サス

サスレバ一坪ニ

九十圓程ヨクサリ

一日ノ内ニ二回サス

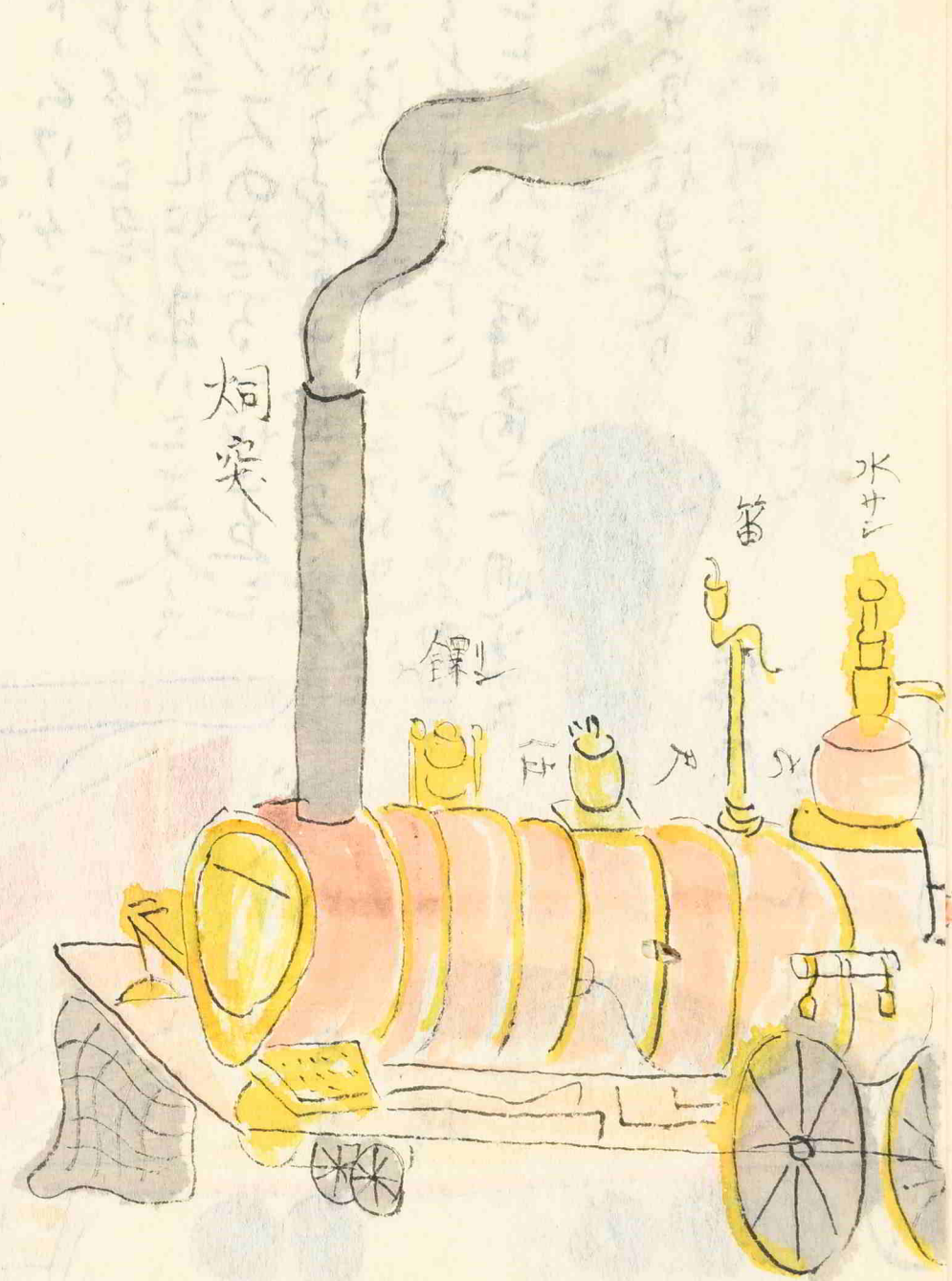
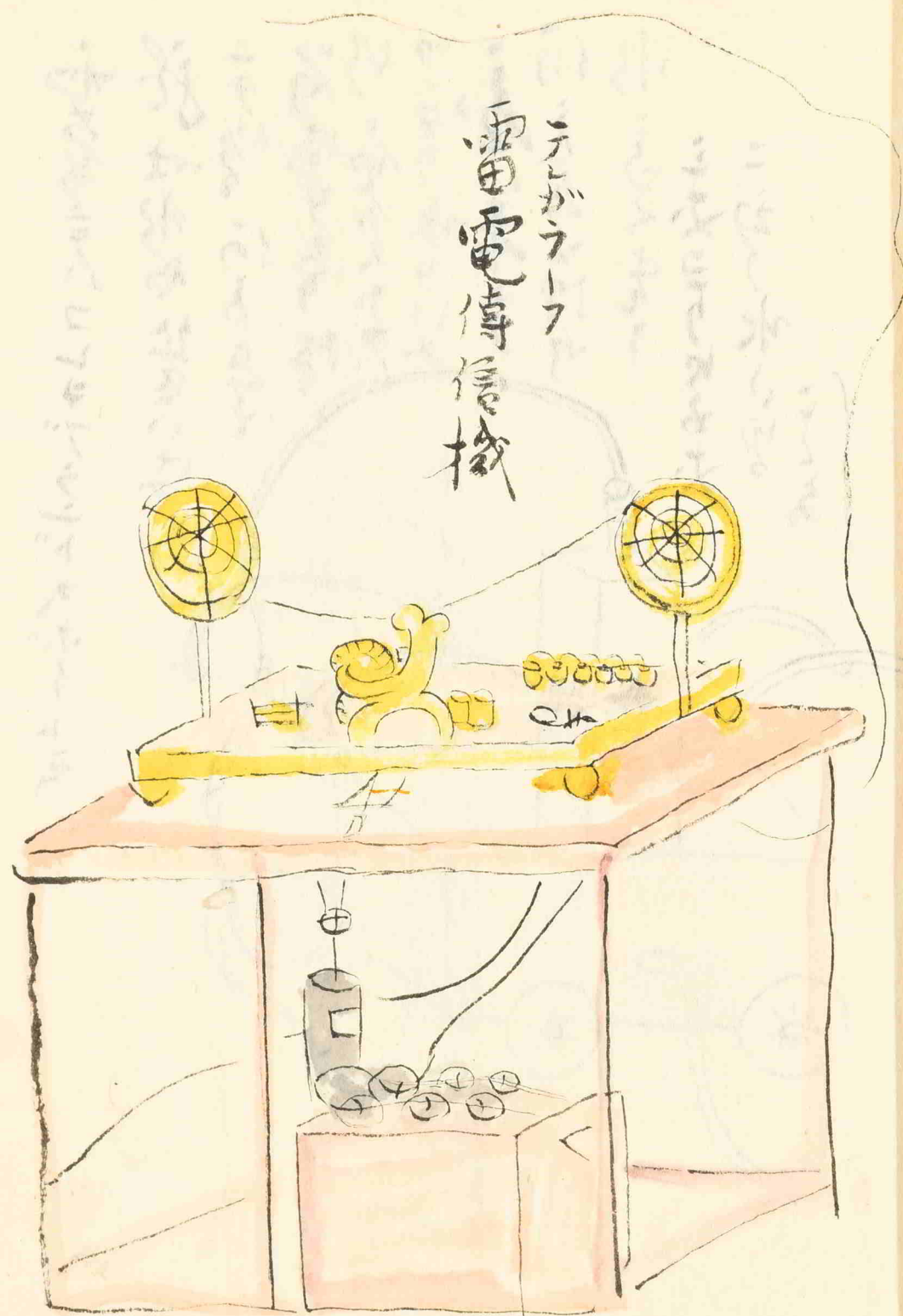
火

水 槽

ニ

炭

煙 灰



初めは水はコシゴブスブランドスボイト

水は水や塩は

ニテ水は水や

水は水や

水は水や

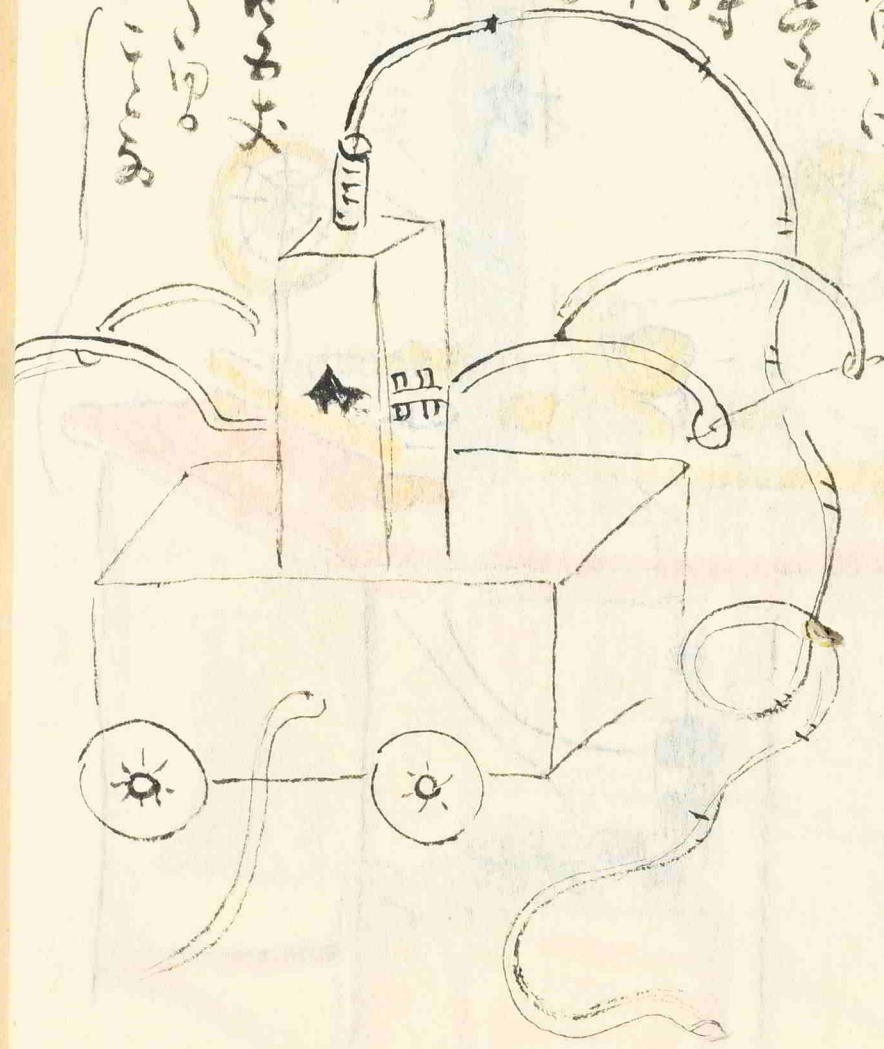
水は水や

水は水や

水は水や

水は水や

水は水や



水は水や塩は

水は水や

安政二丙辰辛丑月寫
九山南之照暉始

王水菴



